

大和川の水質現況について

大和川清流復活ネットワーク 第14回会議 資料

平成31年 1月30日

近畿地方整備局 大和川河川事務所

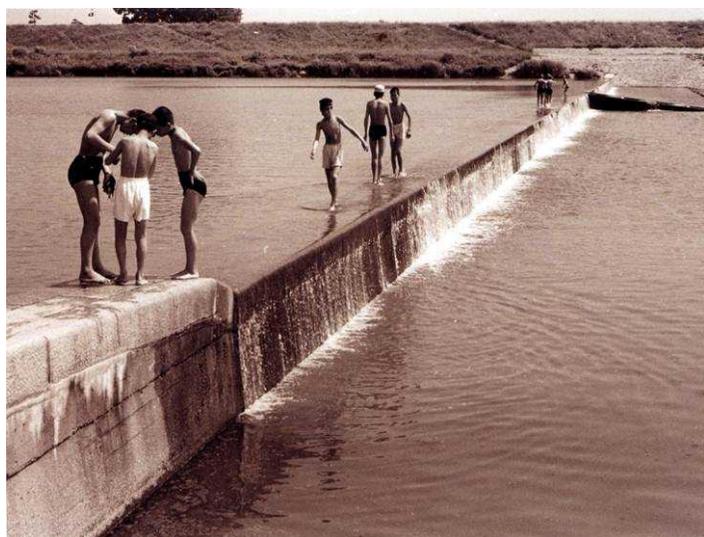
写真で見る大和川

■憩いの場の大和川(昭和初年～30年代)

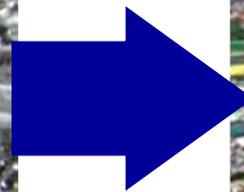
明治橋と大正橋の間に架かっていた橋(撮影:中藤譲氏) 河内橋付近の河原(昭和36年頃 提供:柏原市)



水遊びする子供達 柏原堰堤(昭和36年頃 提供:柏原市) さらに干し作業(昭和36年頃 提供:柏原市)

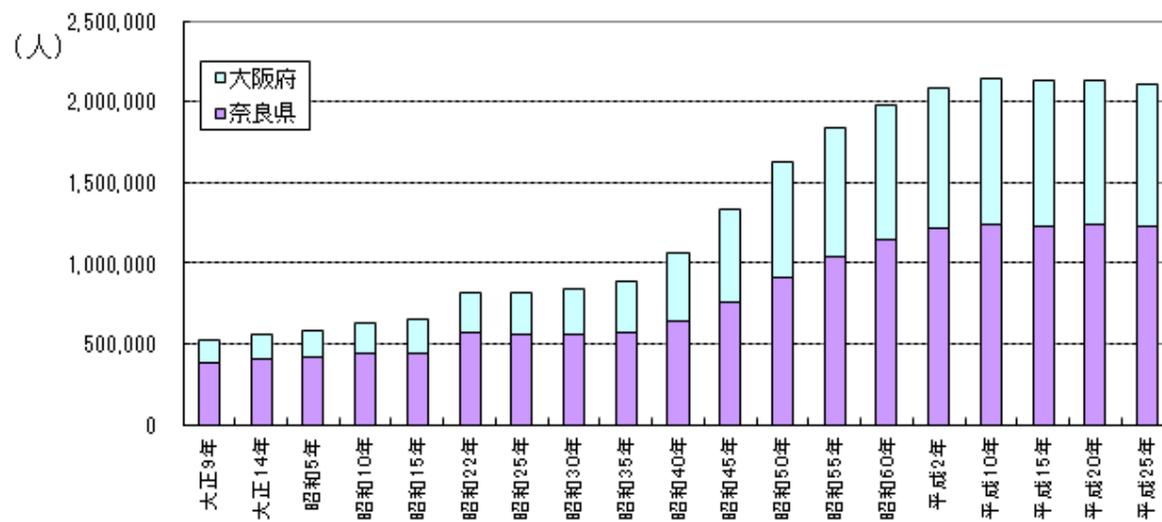


大和川流域内人口の推移



昭和30年代 柏原市付近

現在 柏原市付近



大和川流域内人口の推移

写真で見る大和川

■劣悪だった頃の大和川の水質

- ・高度成長期に劣悪な水質を呈しており、油の流出や魚の斃死など水質事故も発生、平成のはじめになっても汚濁水の流入がみられました。

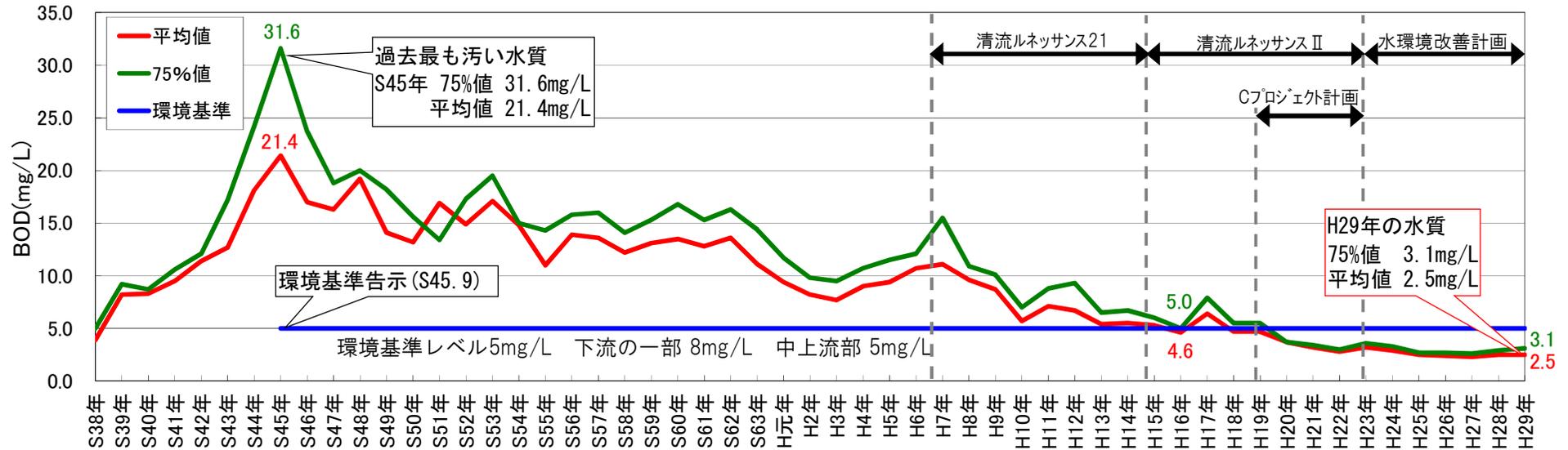


大和川本川の汚濁状況(H3 今井戸川合流部)



流入支川から汚濁水の流入

■水質の変化(BOD)



大和川本川の水質経年変化(本川8地点の平均値)

⇒ **平成20年以降、水質環境基準の5mg/Lを下回るまで改善**

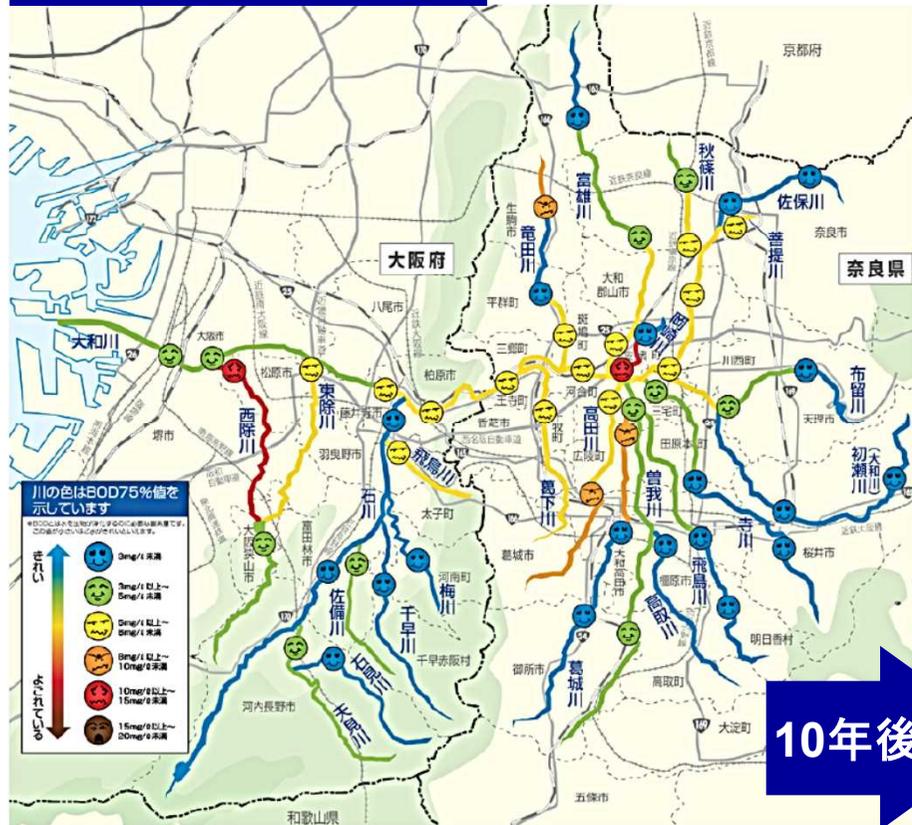
順位	地方名／地点名 (水系名河川名)		平成19年BOD年間 平均値 (mg/l)	平成29年BOD年間 平均値 (mg/l)	水質改善幅 (mg/l)
1	近畿／利倉	(淀川水系猪名川)	8.2	2.4	5.8
2	近畿／中野橋	(淀川水系山科川)	7.4	2.1	5.3
3	関東／運河(合流前)	(利根川水系利根運河)	9.8	5.3	4.5
4	近畿／郡界橋	(大和川水系佐保川)	6.7	2.5	4.2
5	近畿／太子橋	(大和川水系大和川)	7.1	3.2	3.9

全国過去10年間のBOD改善状況(観測地点別)

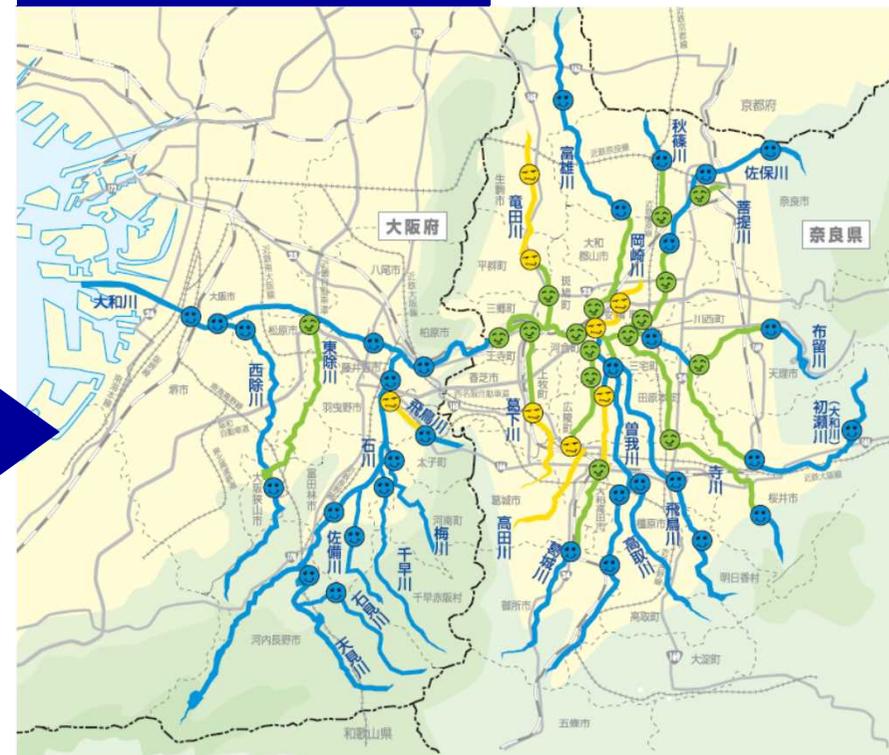
大和川の水質の変化(10年比較)

■水質の変化(BOD)

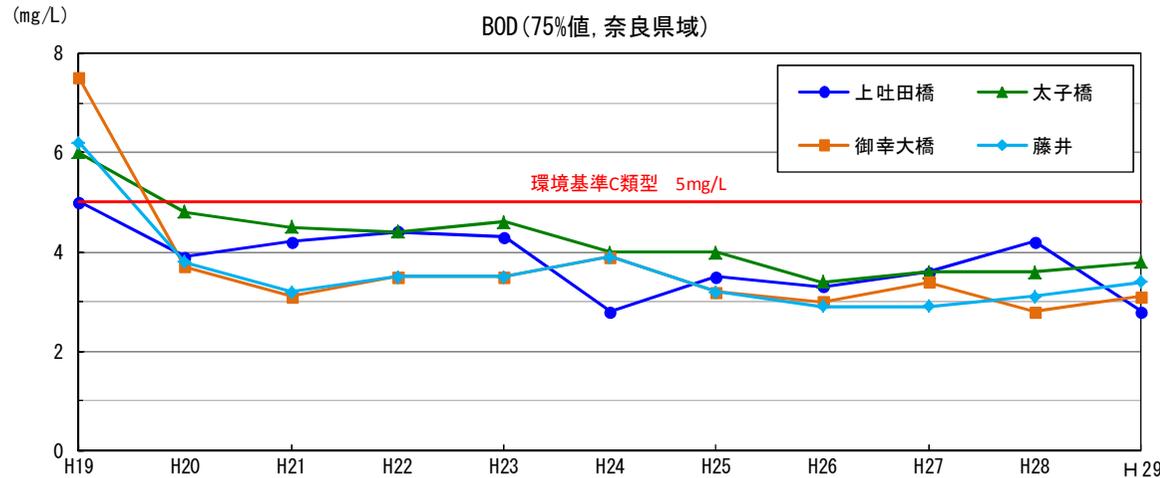
平成19年度(2007年度)



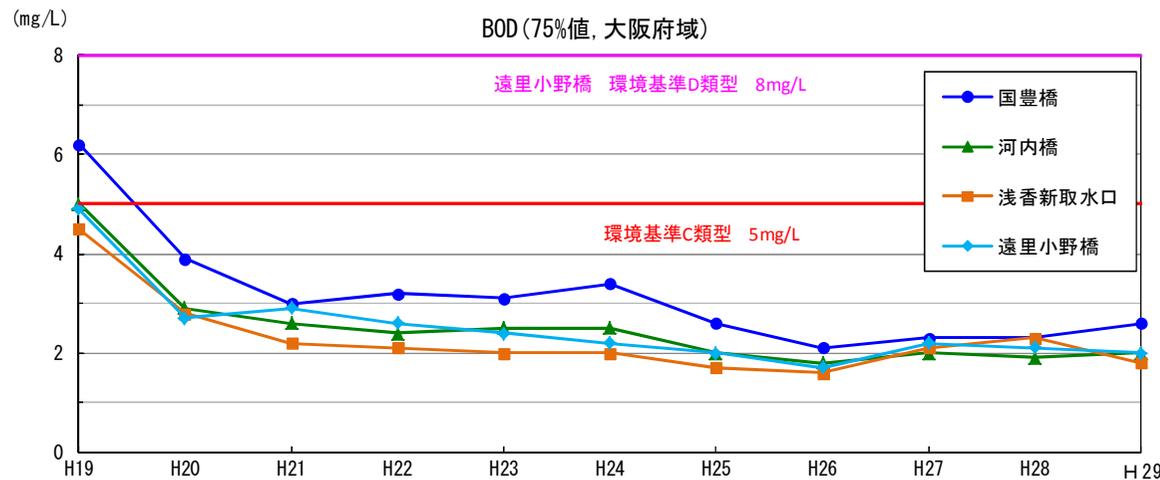
平成29年度(2017年度)



大和川本川の水質(BOD)について



本川(奈良県域)の年度BOD75%値の推移

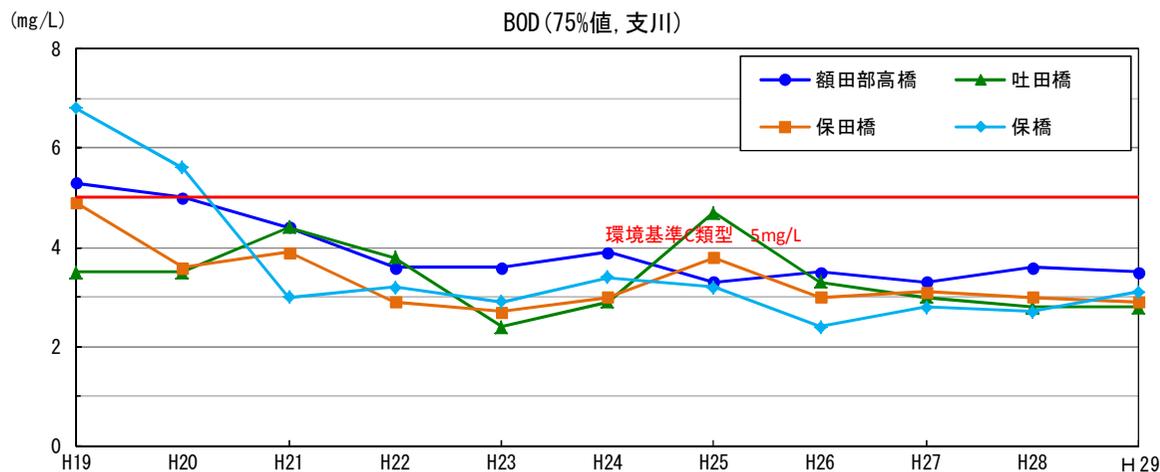


本川(大阪府域)の年度BOD75%値の推移

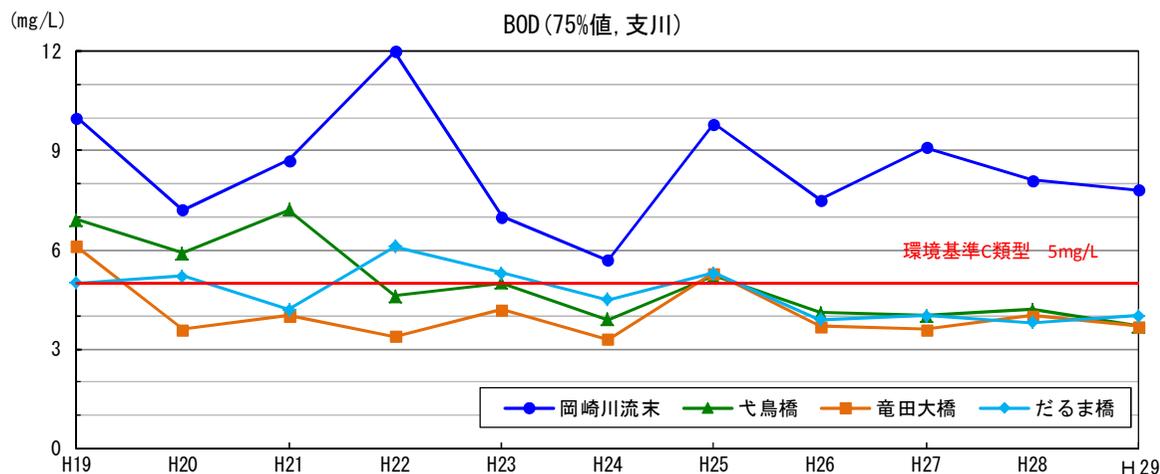
奈良県域の4地点
(上吐田橋、太子橋、御幸大橋、藤井)
及び
大阪府域の4地点
(国豊橋、河内橋、浅香新取水口、遠里小野橋)
において、平成20年度以降、環境基準を達成する水質状況で推移しています。

大和川流域における10年間の水質改善の取り組みの効果が現れています。

支川(奈良県域)の水質(BOD)について



佐保川、寺川、飛鳥川、曾我川の年度BOD75%値の推移



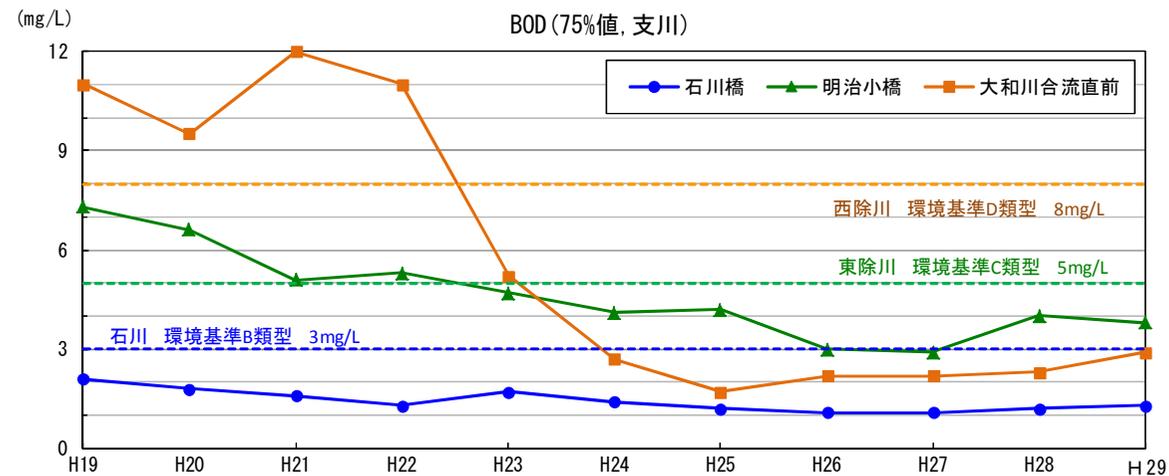
岡崎川、富雄川、竜田川、葛下川の年度BOD75%値の推移

いずれの支川も近年継続して環境基準を達成しています。

平成25年度は各支川とも達成しませんでした。平成26年度～平成28年度は、岡崎川を除いて環境基準を達成しています。

岡崎川は平成23年度、24年度で改善が見られ、他の支川と同じレベルに近づきましたが、平成25年度以降は、平成22年度以前のレベルに戻っています。

支川(大阪府域)の水質(BOD)について



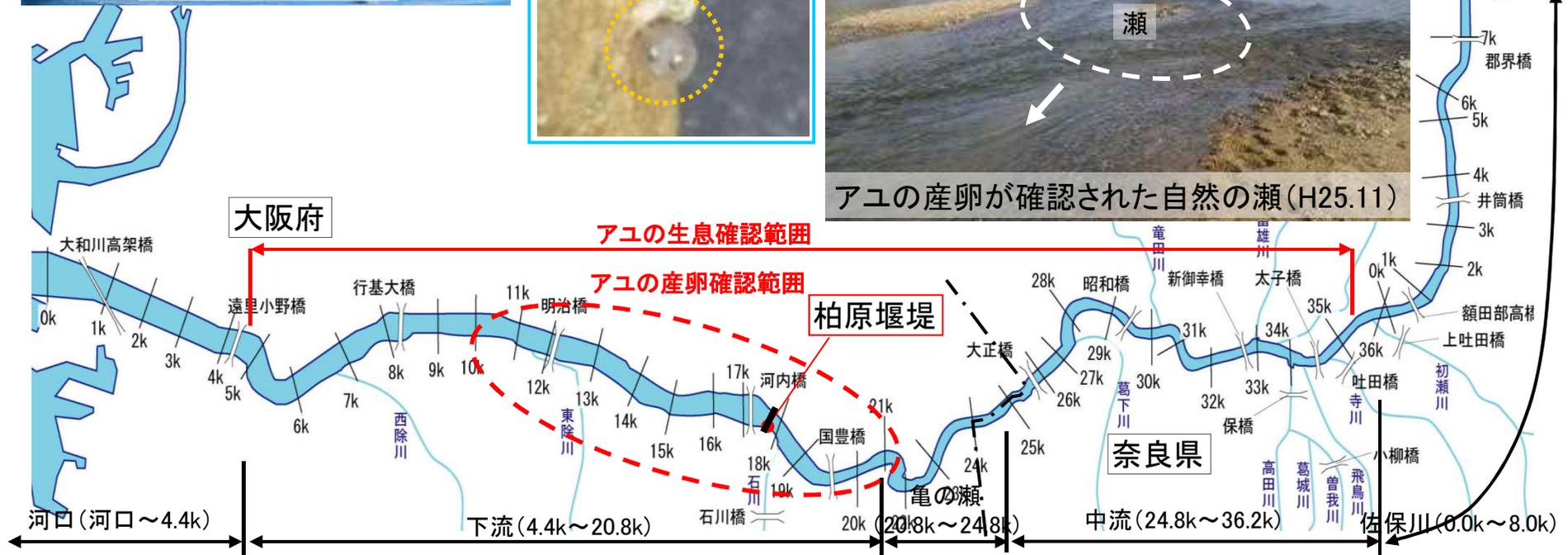
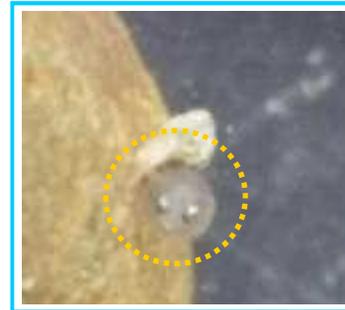
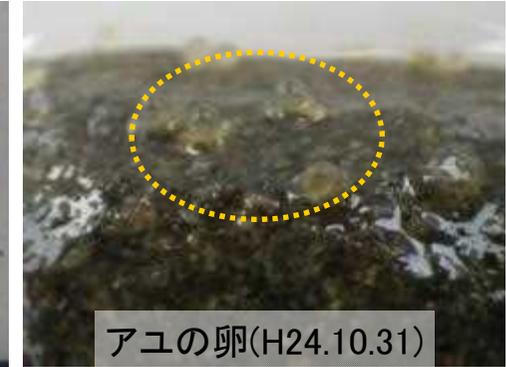
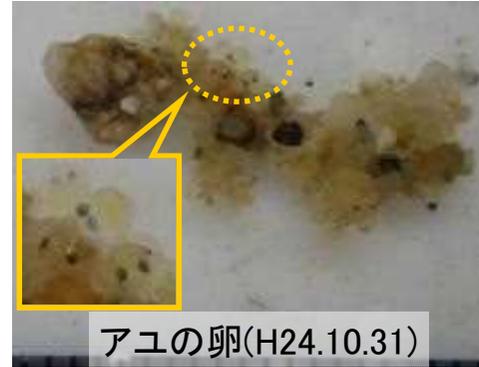
石川、東除川、西除川の年度BOD75%値の推移

石川・石川橋の水質は10年前においても環境基準値3mg/Lを達成していましたが、流域の水質改善の取り組みに応じて、年々水質が改善し、平成29年度はBOD75%値が1.3mg/Lまで改善しています。

東除川・明治小橋の10年前のBODは7.3mg/Lでしたが、この10年間に水質が改善し、平成23年度以降連続して環境基準を達成し、平成29年度には3.8mg/Lまで改善しています。

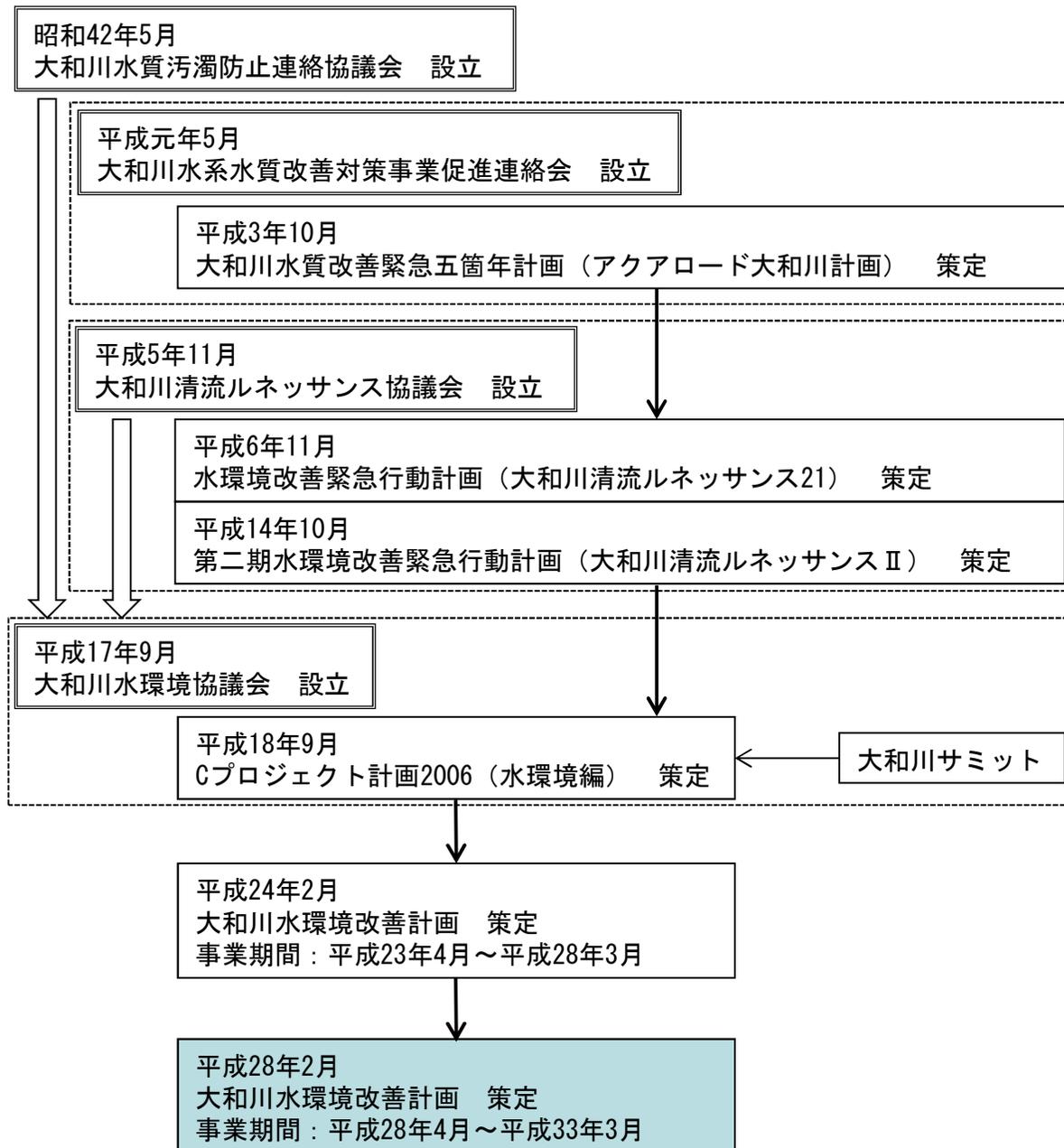
大和川の水環境改善の効果

■アユが確認



⇒ 平成17年以降、天然アユの遡上が毎年続いており、近年ではアユの卵も確認されている。

水環境改善に向けた取組(大和川水環境協議会)



■水環境改善に向けた取組(大和川水環境協議会)

- 目標達成に向けて以下の対策を実施。

(1) 発生源対策

- 1) 生活排水対策の推進
- 2) 環境学習・体験学習の推進
- 3) ゴミ対策の推進
- 4) 事業所排水対策の推進
- 5) 水質事故対策の推進

(2) 汚濁負荷削減対策

- 1) 下水道事業の推進
- 2) 浄化槽事業及び関連事業の推進
- 3) 河川浄化施設の効率的運用

(3) 河川の本来機能の再生対策

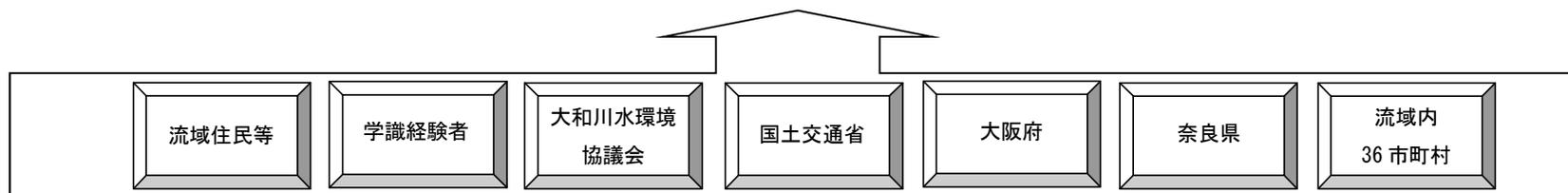
- 1) 多種多様な動植物が生息・生育できるような水環境の保全・再生
- 2) 安全で快適な親水空間の提供
- 3) 周辺環境と調和した河川景観の創出
- 4) 水量感のある豊かな水環境の確保

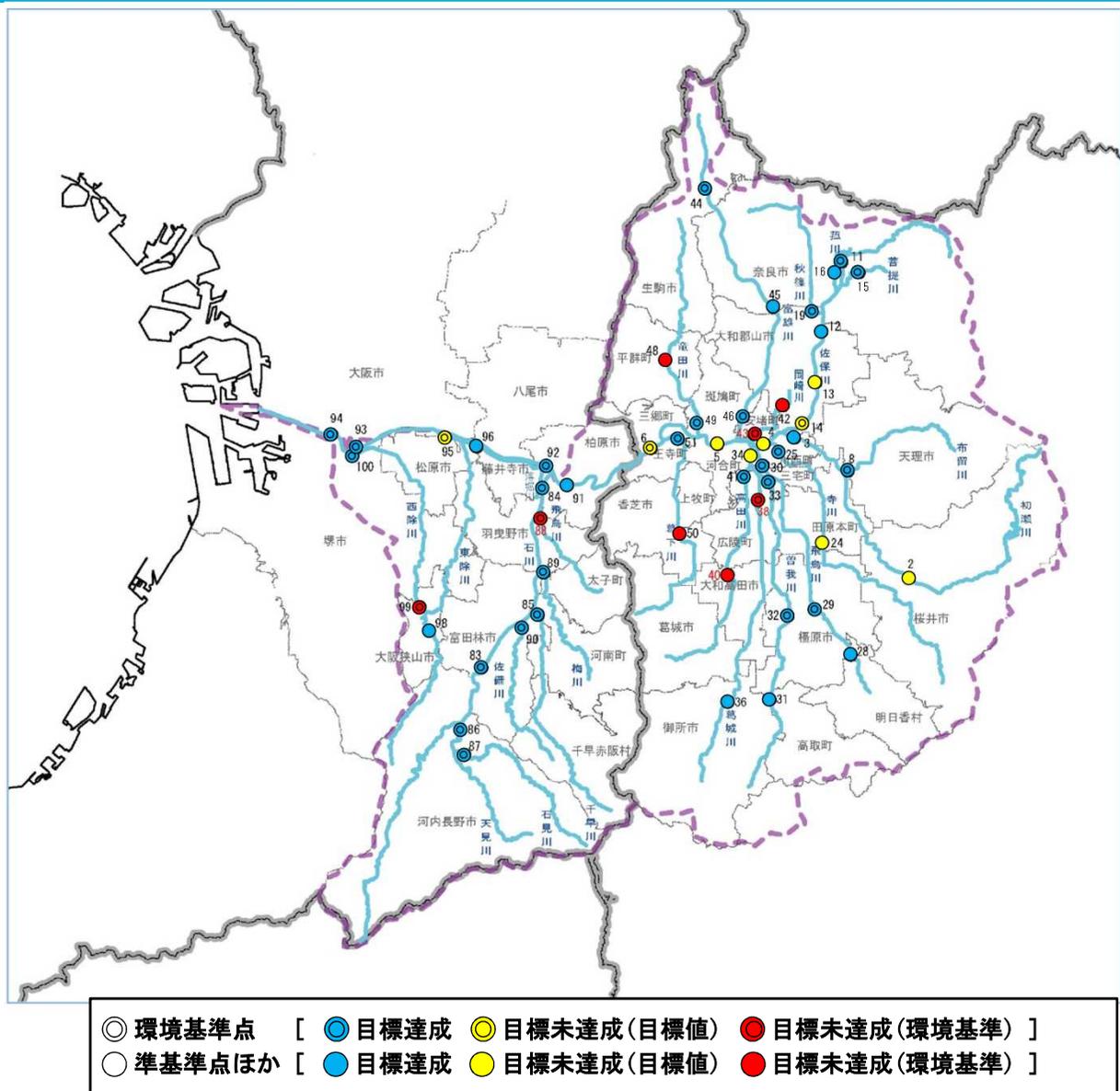
(4) 目標達成が困難な支川の重点対策

- 1) 水質改善状況の「見える化」
- 2) 汚水処理施設への接続促進の強化

(5) 調査研究

- 1) 水質監視
- 2) 監視項目等の調査研究





BOD目標の達成状況(平成29年度BOD75%値)

(1)BOD目標

改善計画では、環境基準の達成に満足せず、さらなる水質改善を目指して本川8地点、支川44地点(奈良県域31地点、大阪府域13地点)において目標値を設定しています。

(2)平成29年度の目標達成状況

- ・本川では全地点では8地点中5地点で目標値を達成。
- ・奈良県域の支川では31地点中20地点で目標値を達成。
- ・大阪府域の支川では13地点中10地点で目標値を達成。

※いずれも目標値が設定されていない(要監視)地点を含んでいます。

水環境改善計画における住民連携項目の目標達成状況

■感覚的な水質指標について

(1)目標

河川をBODのみではなく多様な視点で評価する感覚による評価指標及び生息する水生生物による評価指標を「住民連携項目」とし目標を設定しています。

御幸大橋、藤井、河内橋、浅香の4地点において、「人の感覚による評価指標」のBランク、豊かな生態系の確保に係る水質評価ランクにおける生物の生息・生育繁殖環境として良好なBランクを目標としています。

目標ランク

・人の感覚による評価指標

ランク	説明	ランクのイメージ	評価指標と評価レベル			
			ゴミの量	透視度(cm)	川底の感触	水におい
A	顔を川の水につけやすい		川の中や水際にゴミは見あたらないまたは、ゴミはあるが全く気にならない	100以上	快適である	不快でない
B	川の中に入って遊びやすい		川の中や水際にゴミは目につくが、我慢できる	70以上	不快感がない	不快でない
C	川の中に入れないが、川に近づくことができる		川の中や水際にゴミがあって不快である	30以上	不快である	水に鼻を近づけると不快な臭いを感じる
D	川の水に魅力がなく、川に近づきにくい		川の中や水際にゴミがあってとても不快である	30未満	不快である	水に鼻を近づけるととても不快な臭いを感じる

出典)国土交通省河川局河川環境課「今後の河川水質管理の指標について(案)【改訂版】(平成21年3月)」より抜粋

・豊かな生態系の確保に係る水質評価ランク

ランク	説明	指標生物
A	きれいな水	生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好 カワゲラ ナガレトビケラ 等
B	少しきたくない水	生物の生息・生育・繁殖環境として良好 コガタシマトビケラ オオシマトビケラ 等
C	きたない水	生物の生息・生育・繁殖環境として良好とは言えない ミズムシ ミズカマキリ 等
D	大変きたくない水	生物が生息・生育・繁殖しにくい セスジユスリカ チョウバエ 等

出典)国土交通省河川局河川環境課「今後の河川水質管理の指標について(案)【改訂版】(平成21年3月)」

(2)平成29年度の目標達成状況

- ・ごみの量: 藤井、河内橋、浅香で目標を達成(4/4)
 - ・透視度: 全地点で目標を達成(4/4)
 - ・川底の感触: 全地点で目標を達成(4/4)
 - ・水におい: 御幸大橋、河内橋で目標を達成(2/4)
 - ・指標生物の生息: 河内橋、浅香で目標を達成(2/4)
- ※括弧内は目標の達成状況を示す(達成地点数/地点数)。

平成29年度のモニタリング結果

・人の感覚による評価指標

評価指標	地点	計画目標レベル	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	目標レベルの達成状況(H29年度)
ごみの量	御幸大橋	B	B	D	-	C	B	C	B	○
	藤井	B	B	B	C	C	B	B	B	○
	河内橋	B	C	D	B	B	B	B	B	○
	浅香新取水口	B	B	C	B	C	A	B	B	○
透視度	御幸大橋	B	A	A	-	A	A	A	A	○
	藤井	B	A	A	B	A	A	B	A	○
	河内橋	B	A	A	A	A	A	B	A	○
	浅香新取水口	B	A	A	C	A	B	B	A	○
川底の感触	御幸大橋	B	B	B	-	B	B	B	B	○
	藤井	B	B	B	B	B	A	B	B	○
	河内橋	B	B	B	B	B	A	B	B	○
	浅香新取水口	B	B	B	B	B	B	B	B	○
水におい	御幸大橋	B	C	D	-	C	A	C	A	○
	藤井	B	A	A	C	C	A	A	C	×
	河内橋	B	C	D	A	A	A	A	A	○
	浅香新取水口	B	A	C	D	C	A	C	C	×
達成率	ごみの量		3/4	1/4	2/3	1/4	4/4	3/4	4/4	
	透視度		4/4	4/4	2/3	4/4	4/4	4/4	4/4	
	川底の感触		4/4	4/4	3/3	4/4	4/4	4/4	4/4	
	水におい		2/4	1/4	1/3	1/4	4/4	2/4	2/4	
	合計		13/16	10/16	8/12	10/16	16/16	13/16	14/16	

注1) ■は計画目標を未達成。

注2) 御幸大橋H25は悪天候のため実施していない

・豊かな生態系の確保に係る水質評価ランク

河川名	基準地点	評価指標	現計画目標	実績												達成状況						
				H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
大和川	御幸大橋	指標生物	B	C	D	C	B	C	C	C	-	C	C	B	C	×	×	-	×	×	○	×
			B	C	C	C	B	C	B	B	B	B	C	C	C	○	○	○	○	×	×	×
			B	C	B	C	B	B	B	B	B	A	B	C	B	○	○	○	○	○	×	○
			B	-	C	C	B	B	B	B	B	D	B	B	B	○	○	○	×	○	○	○
達成率				3/4	3/4	3/3	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	2/4	

※目標レベルはH22から1ランクアップ

※御幸大橋H25は悪天候のため未実施

※指標生物が見つからない場合は、知見者の判定により、一番良い判定を採用。

(1)望ましい目標

子どもたちが安心して水遊び等ができる水環境の再生を図るため、本川の基準地点において水浴「可(水質C)」の糞便性大腸菌群数の判定基準である1,000個/100mL以下を当面の望ましい目標値を設定しています。

糞便性大腸菌群の望ましい目標の設定河川等

望ましい目標	大和川本川	支川
1,000個/100mL以下	上吐田橋3、太子橋4、御幸大橋5、藤井6、国豊橋91、河内橋92、浅香新取水口93、遠里小野橋94	石川：石川橋84

注)番号は測定計画の地点番号

(2)平成29年度の目標達成状況

水辺に親しむ盛夏(7~8月の平均値)は4地点(上吐田橋、河内橋、浅香新取水口、石川橋)で目標を達成しています。

糞便性大腸菌群の状況(平成29年7~8月平均値)



目標水質の状況(糞便性大腸菌群数)

河川	基準地点	望ましい目標値 (個/100mL)	実績水質 (7-8月平均値, 個/100mL)						
			H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
大和川	上吐田橋	1,000	2,430	165	81	376	570	86	140
	太子橋	1,000	10,100	1,750	131	5,850	6,800	9,500	1,450
	御幸大橋	1,000	76,550	1,030	34	2,550	3,350	2,640	1,500
	藤井	1,000	6,300	560	64	1,730	2,800	3,100	1,400
	国豊橋	1,000	34,500	1,750	570	2,600	3,800	3,270	1,400
	河内橋	1,000	24,000	1,040	105	1,680	1,530	2,060	790
	浅香新取水口	1,000	1,510	109	17	860	620	595	940
	遠里小野橋	1,000	3,350	800	107	2,900	3,700	4,700	2,950
石川	石川橋	1,000	8,300	610	39	960	1,660	930	625
達成率			0/9	5/9	9/9	3/9	1/9	3/9	4/9

注) ■は計画目標を未達成。
注) 上吐田橋H29は7月単月の結果

■大和川博士講座



みんなのかつぱ教室

平成29年度は12回開催

■水生生物調査



水生生物調査(浅香)

平成30年度は5回開催

■大和川流域一斉清掃

- ・平成20年度には、「大和川流域一斉清掃」として流域全体の清掃活動が始まり、毎年多くの住民が参加している。
- ・平成24年度から、身近な水辺ごみモニタリングを実施。



大和川一斉清掃(奈良県域)



大和川・石川クリーン作戦(大阪府域)

■ 広報ツール

・チラシ・ポスター



・自治体広報誌

水質強化月間 原稿①

2月は「水質改善強化月間」。ご協力をお願いします!

大和川では雨量が少なく水質の悪化する2月を「水質改善強化月間」としています。大和川の汚れの原因は家庭から出る「生活排水」であることから、流域に住みなさまに生活排水を減らす取り組みを呼びかけています。エコで川にも家計にもやさしい工夫で生活排水を減らすことができるので、水質改善にご協力ください。

何をしたらいいの?・・・例えばこのような工夫ができます!

- ① 残さない**
食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう!
- ② ぶき取る**
食器やフライパンなどの汚れは拭き取ってから洗いましょう!
- ③ 流さない**
食べ残しや残りクスを直接流さないようにしましょう!

そのほかの家庭でできる取り組み

- ・衣物の汗等は新聞紙等にしみこませてゴミとして捨てましょう。
- ・おけんやシャンプー、洗剤等は使いすぎないように気をつけましょう。
- ・浄化槽を設置されている方は定期的に点検や清掃を実施しましょう。

※下水道が整備されている地域でも、生活排水を減らす取り組みは効果的です。

・事務所ウェブサイト

「大和川水質改善強化月間」HPを開設しました。

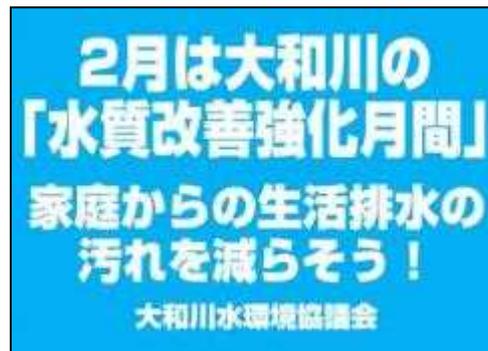


・Face book

※大和川水環境協議会の画面で展開



・車用マグネット



・のぼり&ポール



「大和川河川事務所HP」の左記バナーをクリック

■広報活動(重点的な啓発活動)

ならリビングクーポンへの広告

奈良地域で発行されている「ならリビングクーポン」に広告を掲載することで、重点的な啓発活動を実施。
 発刊日 : 平成31年1月25日(金)
 発行部数: 約200,000部(北部・中部地域)
 配布先 : 新聞折り込み、スーパー店頭配布



参考: H29年度掲載内容

アプリ『Shufoo(シュフー)』での配信

無料でチラシが見られる、日本最大級のWEBサービス。大手スーパーはもちろん、ドラッグストアや家電量販店など、毎日の買い物に便利なお店のチラシを掲載し、会員登録者へ配信。買いもの情報以外に、不動産や学習塾、自治体からのお知らせ等でも利用されており、このアプリにチラシを掲載することで、重点的な啓発活動を実施。

特徴 : 登録者がエリアを指定し、エリア内に該当するチラシが自動配信される。PCをはじめ、スマホやタブレット、TVなどの端末で最新のチラシをチェックできる。

配信日 :
 第1回目
 平成31年1月31日(木)、2月1日(金)
 第2回目
 平成31年2月10日(日)、11日(祝日)
対象エリア : 奈良県



大和川流域一斉清掃(H30.3.4)

■大和川流域一斉清掃参加者マップ

ごみを減らすために。

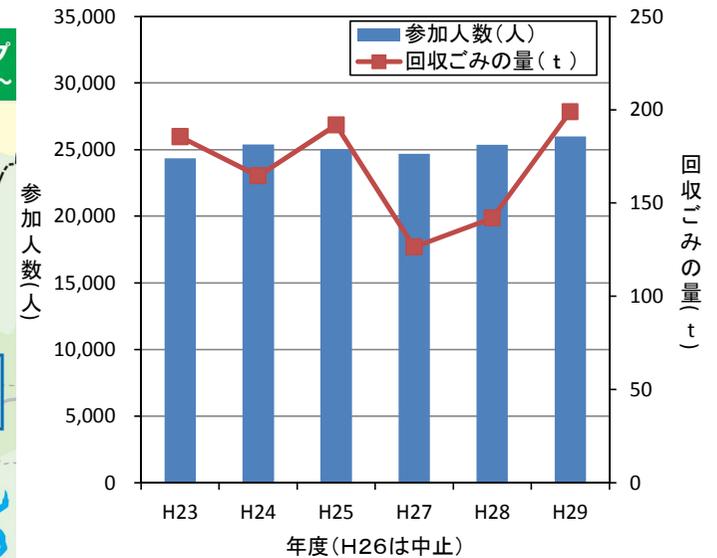
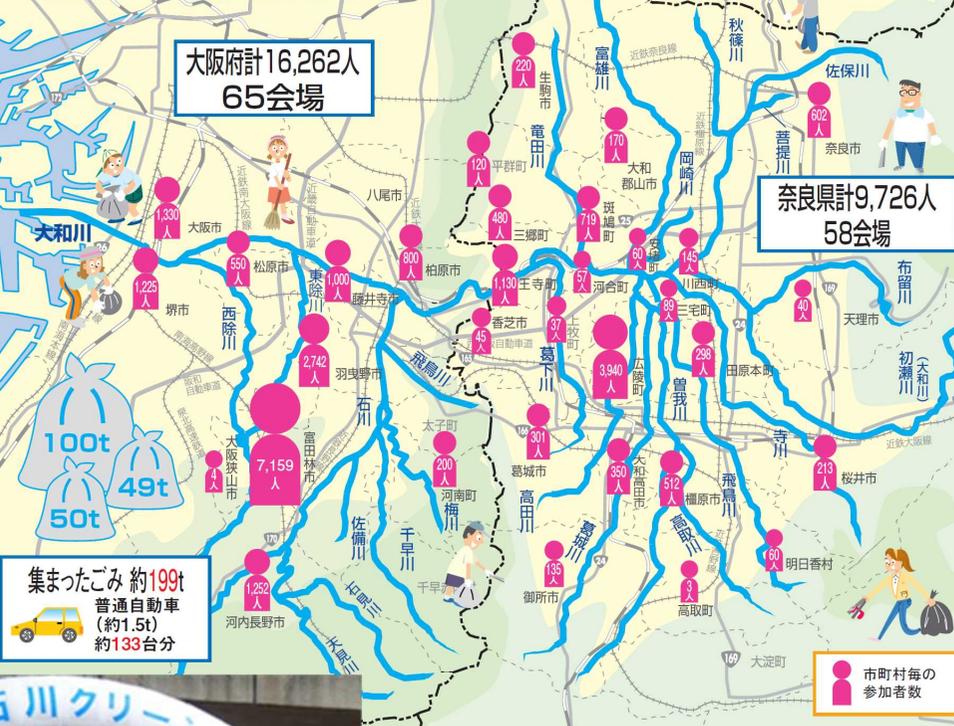
**「捨てない」
「出さない」
「リサイクル」**

大和川流域一斉清掃は、大阪府域の「大和川・石川クリーン作戦」と奈良県域の「大和川一斉清掃」を同日開催し、流域住民と沿川市町村、大阪府、奈良県、近畿地方整備局が一体となって取り組むことで、流域住民の方々が河川に関心を持ち、美化・愛護の意識を高めていただくことを目的に開催しています。

平成30年3月4日に実施した大和川流域一斉清掃には、大阪府域16,262人、奈良県域9,726人の合計25,988人の住民の方々が参加してくれました。

みんなで回収したごみの量は合計約199トン。地域の方々が声を掛け合って、大人はもちろん子どもたちも多く参加してくれました。今後も、ごみの無い大和川を目指していきます。

**みんなが親しめる
きれいな水辺をめざして**



「大和川・石川クリーン作戦」・「大和川一斉清掃」参加人数、回収ごみの量の経緯



大和川・石川クリーン作戦(羽曳野市) 30/3/4



ごみモニタリング実施状況



大和川一斉清掃(奈良県域)

第34回大和川コンクール(H31.1.27)

○平成30年度の募集テーマは、「キラキラわくわく♪大和川」です。

○「泳いで遊べるきれいな大和川」を目指して昭和60年からはじまった大和川コンクールは、34年もの間愛され続け、親子2世代にわたり応募いただいているコンクールです。

○応募総数は2,420点もの作品の中から、絵／ポスター／作文／写真の各部門の計36作品を奈良県知事賞、大阪府知事賞、近畿地方整備局長賞等として、また地域環境教育奨励賞として2校を選定しました。なお、初年度からの応募累計数は117,616点となりました。

<参考：平成29年度の実施の様子>



大和川コンクール表彰式(H29.12.17)
「橿原文化会館」



応募作品 絵の部
(奈良県知事賞)



応募作品 絵の部
(大阪府知事賞)

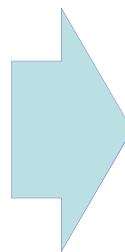
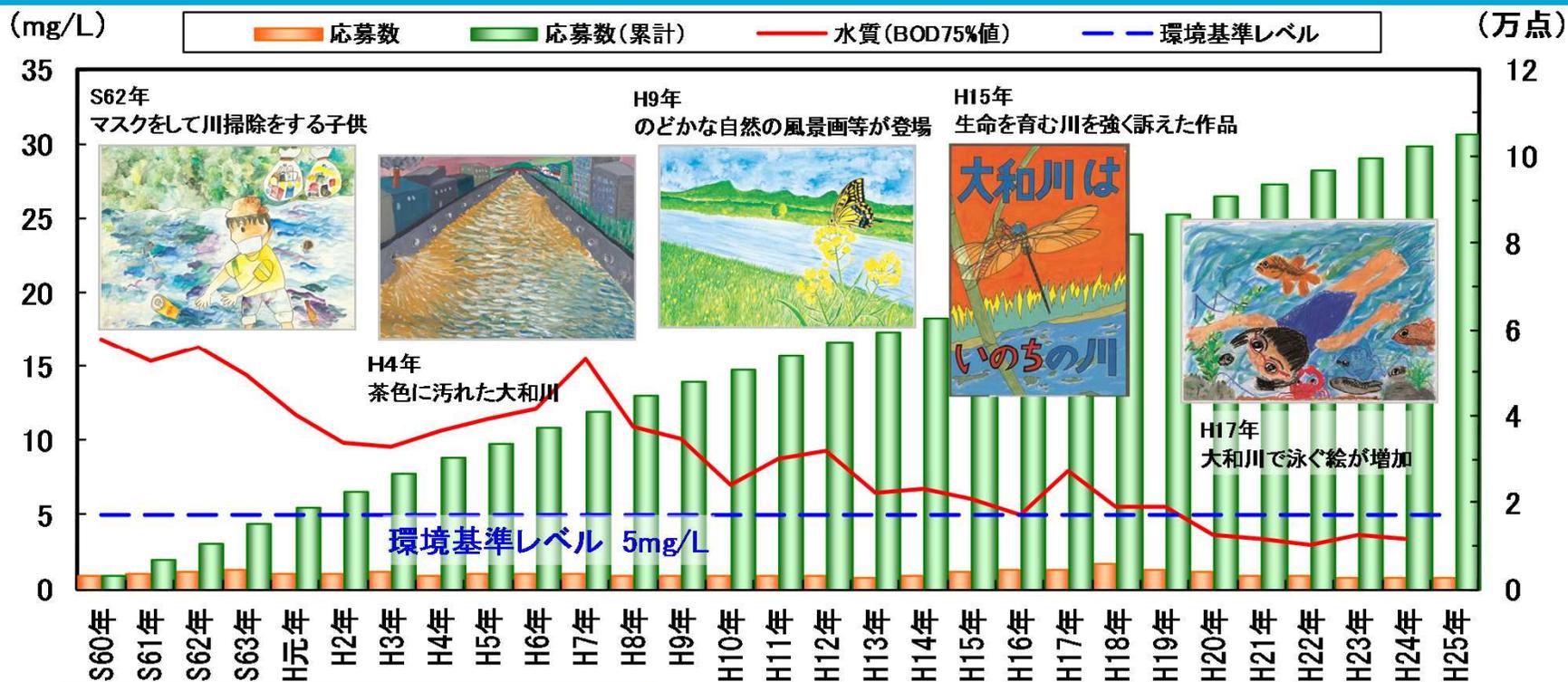


応募作品 ポスターの部
(奈良県知事賞)



応募作品 ポスターの部
(大阪府知事賞)

大和川コンクール



○昭和60年から実施し、平成26年のコンクールで累計10万作品を越えました。



H23.10.27 石川油流出(水質事故)